



**宮城** 上手な人は歩かない。で、個人賞を取ります。下手な人はいっぱい歩いて商品券がもらえるわけです[笑]

**上間** そういう、みんなで楽しみながら自然にできるような企画をよくやっていますね。

**ウォーキングイベント開催時は、表彰など何か盛り上げる企画をやられるんですか。**

**上間** やってますね。それを取りまとめている部署があって、そこには映像系に強い会社がいり、企画に強い会社の社長がいりするんで、彼らが出てくるんですね。そこをお願いすると表彰式が予想を超えるくらい盛り上がります。

**石川** 話聞いて最初は嫌だったんですけど、なんだかどんどん楽しくなって。飲み会などが入ったら夜歩けないので、そういう日は朝5時に起きて、懐中電灯持って歩くんですよ、犬のフンをよけるために[笑]。そうやっているうちに健康は気持ちいいものになって気づいて、やらないと分からないんですね。

**上間** あとは、そうした取り組みを会員それぞれの企業内でどう落とし込むかってところですね。

### 企業のトップが集う団体だから推進しやすい

歩数ランキングで参加者同士が盛り上がることで、健康のことを自然と意識するようになる。それが深まり、健康経営の進め方まで理解できると、次のステップへ進みやすくなるという感じでしょうか？

**上間** そうだと思います。それと各企業の皆さんに聞いてみても、健康への取り組みをやっているところはあるのに、宣言とか申請のこととかを知らないところが多いですね。うちもさっき申し上げたように、健康経営？ なにそれ、関係ないねと思いがちながら歩数計つけて歩いていた。でも意味が理解できると、実はやっていることを申請すれば認定をもらえることが法人会を通して分かったんです。SDGsに関しても、すでに取り組んでいたのに登録しなかったの、おきなわSDGsパートナーにも登録しました。

**宮城** この団体を通して健康経営に取り組むことができるのがいいと思っています。宣言書を出すにしても、例えば自社で取り組んでも挫折することもあると思うんですね。でも法人会なら経営者が集まっている団体なので、例えば飲み会で「おたくの会社どんな感じ？」「どんなふうになっているの？」みたいな話が出ますし、それだけでもリポートになります。ひとつのテーマを出せば、それに向かって全会員が動いていくので、経済団体を活用するっていうのは絶対ありがたいと思っています。さらに企業数が多い親会を巻き込むのも効果的だと考えています。そうしなければかなり大きな動きになってくるでしょうね。

**測辺** 健康経営に取り組んでいる企業のバッジみたいなものもあればいいかも。そういうシンボルは必要じゃないかと思えますね。

**上間** 確かに何かそういうバッジあるといいかもしれないですね。

**測辺** SDGsのマークも最初そんな感じだったじゃないですか。それが広がっていますし。

—貴重なお考えありがとうございます。では、今後の健康経営の取り組みや意気込みなどを一人ずつお聞かせください。

### やはり楽しんでやるのが一番

**宮城** 会社としては何でも言える環境作り、例えば少しでも体調が悪ければそれが言えて、周囲は病院行ってきていよいよって言うような組織作りをどんどんやっていきたい。また、健康経営にはメンタル面も含むと考えていて、笑顔で仕事ができる会社作りに取り組んでいます。あと、できるだけ残業ゼロで売上キープ。それを目標にしています。健康経営には会社の財政の健康という意味もあると思うので、法人会としては皆さんと一致団結して情報共有しながらやっていけるような団体を作りたいと思っています。

—全従業員を巻き込む方法やアイデアなどあれば、併せて教えてください。

**宮城** 私は直属の部下にそういう指示はしません。命令になってしまうので。だからもっと下の役職もないスタッフに言います。彼らから上にあげてもらおうようにした方が動きがいいんですね。

**測辺** 健康経営に関しては、当社はまだ準備段階ですね。法人会でいろいろ皆さんの仕掛けなども聞いてますので、それを会社に落とし込んでいこうと思っています。私どもは観光事業もやっていて、長寿島のイメージがあるうちは、沖縄はまだ戦えると思っていますが、長寿島のイメージがなくなったら

相当なダメージがあると思うんですね。従って、我々30代、40代の法人会の経営者世代が長寿県沖縄を死守しないと足元をすくわれると思っていますので、そこはぜひ会社としても危機感を持ってやっていきたいと思っています。

—測辺さんの会社は従業員も多く、事業場も多数ありますが、全社に浸透させていくためのお考えなどはありますか？

**測辺** 全体会議を発信の場とすることもできますし、法人会と同じように社内に委員会を作っそれが各部署、各事業部まわって推進するののひとつの手かなと思っています。それと見える化も必要と思い、先日、全社員が健康診断を受けました。そうすると数値が出ますから、例えば喫煙率やBMI平均値などで基準を決めて全社員がクリアできたら、みんなで何かお祝いのイベントをやるとか。そういうことでも意識づけできるのではないかと思っています。

**石川** やはり楽しんでできるっていうのが一番。健康ってすごく大事だということ、取り組みの中でどんどん気づいていくでしょうし、それを会社が先頭に立ってやっていければ素晴らしいことだと思うんです。法人会のみんなで健康経営をしっかりと学びながらやってみて、引き出されたことを会社でもやっていきたい。

—上間さんの会社は今年度、職場の健康カアップ支援を受けられたので、それも含めての感想をお聞かせ下さい。

**上間** 弊社は「人間を幸せにする」という経営理念を掲げております。幸せな人であることで、他人を幸せにできるという考えもあり、全社員が幸せであること的前提として健康であること、不健康で幸せとはいえないですね。経営理念とのつながりがあるから

こそ、全社員で積極的に取り組もうということで始めました。

総務部が中心となり、毎日の歩数ランキングを見る化して上位者を表彰し、景品贈呈を行ったり、本事業の実践支援メニューの中から弊社に必要なメニューを選択し、全社員の取組意識を高める工夫をしながら、全社員が学び始めています。

### 北那覇法人会が沖縄県を引っ張っていきます

—ありがとうございます。では最後に経済団体としての北那覇法人会青年部会のお立場から一言いただけますでしょうか。

**上間** 団体としてはやはり、ごさきの話の通り、みんなで楽しくやるのがうちのスタイルだと思うんですね。そのスタイルは崩したくないし、いつも率先してやるっていう姿勢で盛り上げながらやっていこうかなと思います。みんなそれぞれ業種が違うんですが、トップたちがやり始めると各企業に落とし込んでいけると思うんです。今の流れでずっと継続していければいいなと考えています。

—分かりました。ありがとうございます。では宮城会長の方から、全体としての意気込みをいただきたいと思います。

**宮城** 北那覇法人会が沖縄県を引っ張っていく団体となってやっていきたいです。私たちが他の団体に先んじてスピーディーにやれば、皆さんを巻き込んでやっていけるんじゃないかなと考えています。

—北那覇法人会さんが沖縄の経済団体を引っ張ってくださるそうで、心強い限りです。みなさん、本日はありがとうございます。



進行役：  
本事業統括・健康経営  
エキスパートアドバイザー  
池田 和登



### (公社)北那覇法人会青年部会が健康経営勉強会・会議を開催!

2022年2月22日(火)に青年部会の役員を中心としたメンバーで勉強会を開催。健康経営の進め方を学び、会員企業への普及・促進に向けて会議を行いました。今後の活動展開に弾みをつけ、全国大会の表彰受賞を目指します。現在、沖縄県・協会けんぽ沖縄支部とも連携した取り組みを行い、うちなー健康経営宣言数が約5カ月に約3倍に増加しました。

うちなー健康経営宣言数  
7社 → 22社  
2021年 10月1日時点  
2022年 3月25日時点  
青年部会119社中



開催場所：大同生命ビル4F